



ROTARY CLUB OF OKAYA ECHO WEEKLY

vol. 1405 2023.10.23

卓話 『ロータリー財団について』

RI2600地区 R財団補助金小委員会出向 宮澤弘樹会員

担当:R財団委員会

◆会長挨拶

昨日は諏訪グループのポリオデーチャリティゴルフコンペが開催されました。ご参加いただいた8名の皆さん、ありがとうございました。

また、先週金曜日には川岸小学校の創立150周年式典、音楽会が開催され、教育委員会からは藤森会員、PTA会長の花岡会員、映像関係で内澤会員など多くのエコ関係者が関わっていました。節目をお祝いする良い式典でした。いつも玉手箱で元気にはしゃいでいる児童たちも学校の中では神妙な面持ちで違った顔も垣間見えて面白かったです。式典での祝辞は教育委員の藤森会員が代読をされました。川岸小学校の特色としてエコロータリーが子供たちの成長の一助として、自然の玉手箱の息の長い活動に取り組まれていることを述べられていました。そして学校からの感謝品の贈呈のときに支援者として登壇し、児童から

玉手箱のみなさんへ
いつも玉手箱に入っているほくちち
分が沢山の地域の自然や文化などをよくわ
かしていただきありがとうございます。
この4年コロナ禍の厳しい中で
回数は減ってしまいましたがロータリー
などの方が分が沢山の教えてくれた
おかげで玉手箱に行くたびに
新しい発見をするのがとても
四年の時から一回も休まず行
う。少しでも百種類以上の植物や様々
地域の文化を伝えてもらってほしい
玉手箱で習ったことかきおぼえたり
山ぼんやりいちいの実を食べてたり
いろんな物も聞いた。おかげで
覚えてもらってよかった。玉手箱で
教えてもらったことは、日常でもよく
とまがたくあるので毎回の活動の
にしています。しめなお作りの最後
自分の力で作ったりするものも
これからはもっといいと思
玉手箱に入るよ。地球の愛が
ました。いつもありがとうございます。
令和5年10月20日川岸小学校
児童

※川岸小学校生徒からお礼文
お礼文を頂きました。

校長先生によると今の全校児童は297名だそうです。この4年間で50名減り、今年の1年生は1クラスのみです。何年か先には200名になってしまいます。今、どこの業界でも人手不足が最大の課題になっています。建設業界では人手不足、職人不足で工事の着工や工期の後ずれが起きています。公共工事の入札でも職人さん不足で入札が不調、不調となることが頻繁におきています。少子化に拍車がかかるばかりで、あらゆる面で地域の将来に関わる問題かと思えます。

今、採用の面接をしても少子化に加えて、地元出身の若者の都市部への流出で人が少なくなって、中には故郷へ戻って就職したいという意思を持った方も少なからずいます。その理由は、進学して地元を離れてみて、改めて長野の良さや、地元の人との結びつきの強さや、ふるさとの気候風土の良さに気付いたと。そんなふるさと長野で就職したいです。そんな話を聞くと一人でも多くそんな方を増やしたいと感じます。エコは小学生や

中高生を相手に取り組んでいる事業も多いですが、事業を通じて地元の良さ、仲間との結びつきを得られる機会を多く出来れば、「地球のために」ばかりでなく、「地元のために」、何かをしていることに繋がっていきと思います。先週は諏訪圏メッセにも小学生、中学生も多く見学されました。地元にはたくさんの企業があって頑張っていることを見てもらったので子どもたちの将来の職業選択につながってくればと多くの方が思われたと思います。

◆幹事報告

- ・来週 10月30日(月)は準法定休日のため例会なし。
- ・11月6日(月)例会終了後13時30分より第9回理事会を開催します。時間変更

◆「地球のために何かをしたい基金」特別委員会

河西一彦会員より報告

- ・9月9日 35周年記念事業「中央アルプスのライチョウ保護活動支援」20万円支出
「地球のために何かをしたい基金」特別委員会を立ち上げ(10名)審議、理事会にて承認。9月20日に支出団体に送金。10月3日理事会前に会計監査⇒理事会にて承認。本日例会の報告をもって委員会を解散します。

◆委員会・同好会報告

《社会奉仕委員会》

- ・第272回 自然の玉手箱10月28日「わかさぎ釣り」⇒上社本宮・前宮散策コース

《環境保全委員会》

- ・10月29日(日)7時～ロータリー奉仕デー「カノラ周辺の清掃活動」※エコジャンパー着用

《刈学》

- ・11月5日(日)秋の刈学研修会 諏訪湖カントリークラブ

◆諏訪グループポリオ撲滅チャリティゴルフ大会

10月22日 諏訪湖カントリークラブ クラブ参加者 8名



Rotary



2023-2024年度 RIテーマ

世界に希望を生み出そう



世界に希望を生み出そう

■ 岡谷エコロータリークラブ事務局

〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町3-2-45(マリオ内)
TEL/FAX 0266-26-7600 E-mail:ri2600@okaya-echo.jp
http://www.okayaecho-rotary.club

◆卓 話

◆ ロータリー財団について 宮澤弘樹会員

※地区ロータリー財団補助金マニュアルより抜粋
【ロータリー財団とは】

1947年1月27日に、ポール・ハリスがイリノイ州シカゴの自宅で亡くなり、70カ国以上30万人以上のロータリアンがロータリーの創始者の死を悼み、米貨130万ドル以上が財団に寄付された。これを基に、1948年には最初の財団プログラム・高等研究奨学金がロータリー国際親善奨学生に授与された。



財団は、この奨学金プログラムを契機に発展し、様々なプログラムを展開してきた。2005年ロータリー財団管理委員会は、2017年にロータリー財団が100周年を迎えるにあたり効果的に寄付金を使うために財団プログラムを見直す必要性が生じ、単なる援助でなく、持続性という観点を重視することが必要になった。大きな事業に力を入れる方が、費用対効果が高いと考え、2008年「未来の夢計画」を作成した。その使命として「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」、標語として「世界でよいことをしよう」である。優先事項は、

- ・財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化する
- ・世界の優先ニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞る
- ・世界的目的と地元の目的の果たすため資金を提供する
- ・意思決定権を地区とクラブに移行することによって、財団が自分たちのものであるという自覚を高める
- ・R財団の活動に対する理解を深め、公共イメージを高める

2010-11年より3年間世界中でパイロット100地区を選び未来の夢計画を実施し、その問題点等を修正し、2013～14年より世界中が参加実施している。現在

- ポリオプラス
- 地区補助金
- グローバル補助金
- ロータリー平和センターの4つのプログラムがある。

ロータリー財団の補助金は、地区補助金とグローバル補助金の2つがある。地区補助金は、地区財団活動資金(DDF)の50%を上限にクラブや地区が比較的短時間で1回限りの小規模で国内(地元)・海外の事業どちらにも参加でき、プロジェクトの分野は問わない。一方、グローバル補助金は、財団からの大きな支援の下、より長期的な視点から持続可能な活動に参加し、7つの重点分野に沿った多大な影響をもたらす大規模な(30,000ドル以上)プロジェクトや活動に補助金を活用する。財源は地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)と現金の組み合わせによる(グローバル補助金参照)。

【地区補助金の仕組みについて】

1. 地区補助金(District Grants)とは

地区補助金制度は、財団の使命に該当する活動を支援するために、ロータリー財団本部より地区に対して一括で支払われる補助金の制度である。地区は、各クラブが申請した奉仕プロジェクトの内容を審査し、財団本部に一括申請し、承認を受けた後に財団本部から受領した地区補助金を各クラブに配分している。地区は、補助金の申請ならびに各クラブが行う補助金事業の報告につ

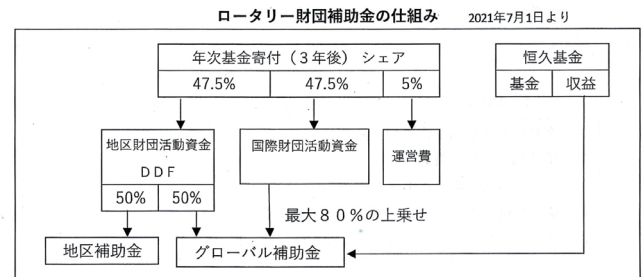
いて、「ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件」(以下では「授与と受諾の条件」と略記)に適合しているか否かを審査し、不正があれば財団本部に報告して、その裁断を仰がなければならない。地区補助金の原資は、3年前に地区からロータリー財団に納入した年次寄付の一部がその運用を経て地区に還元されたものである。

【ロータリー財団補助金の概要】

◎ロータリー財団年次寄付の地区への還元

年次寄付と恒久基金 シェアシステム → 3年間投資運用

◎ロータリー財団補助金の仕組み(2021年7月1日より)



※地区(各クラブの補助金申請)から一括して財団本部に申請する為、一つでもふさわしくないと判断されると地区全体が申請を認められない事が起こりえる。

2. 新しいロータリーの補助金制度は、どのようにして出来上がったのか

未来の夢計画によって、ロータリー財団は私たち全てのクラブのための財団であることがより明確になった。今までのように財団独自のプログラムを消化すれば良いプログラムから大きく変容した。つまりロータリアンのための財団となったわけで、プログラムも各クラブのロータリアン自らが創造し、かつ自らが活動するものに変ったということである。財団の補助金を活用して、より充実したプロジェクトを行なうために、いろいろな方法を考え、計画・実行していきましょう!

3. 新しい財団補助金構成と小委員会について

新しい補助金構成は、「地区補助金」と「グローバル補助金」でクラブ単位で申請できる。RI2600地区としては、地区財団活動資金(DDF)の半分がグローバル補助金として活用できることから、地区内各クラブにおかれては、地区補助金のみならず海外の奉仕活動にも積極的に挑戦してほしいと期待している。2015-16年度からグローバル補助金推進小委員会を新たに設置(奨学金・学友会小委員会を改称)したので、活用してほしい。※日本ロータリー財団ホームページ

ロータリーホームページ「ポリオプラスの「プラス」がもたらす恩恵」是非ご覧下さい!



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

- ラッキー No.82 高木秀典会員 ニコニコするメッセージをお寄せ下さい
- ニコニコBOX 21,000円
- 出席報告
会員数 47名 出席 25名 欠席 22名
出席率 54.35% 訂正 76.09%

今週のプログラム 11月6日(月) PM0:30
マリオ/卓話 ニコニコBOX委員会

次週のプログラム 11月27日(月) PM0:30
マリオ/卓話 クラブ奉仕委員会